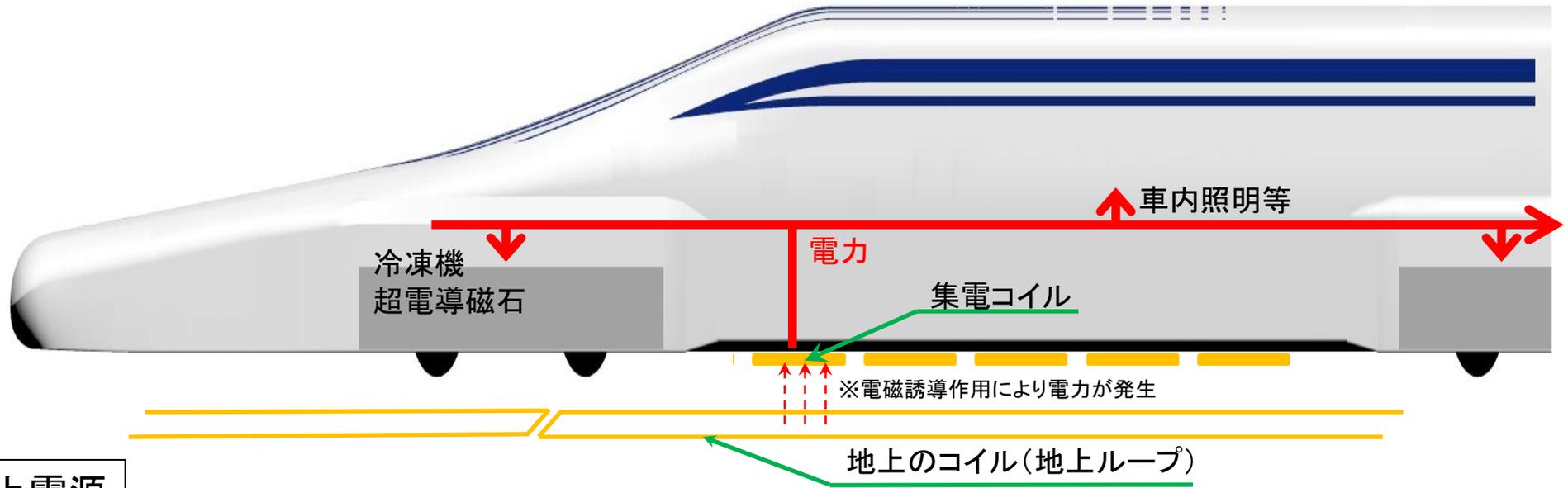


誘導集電方式による車上電源について(イメージ)

参考資料

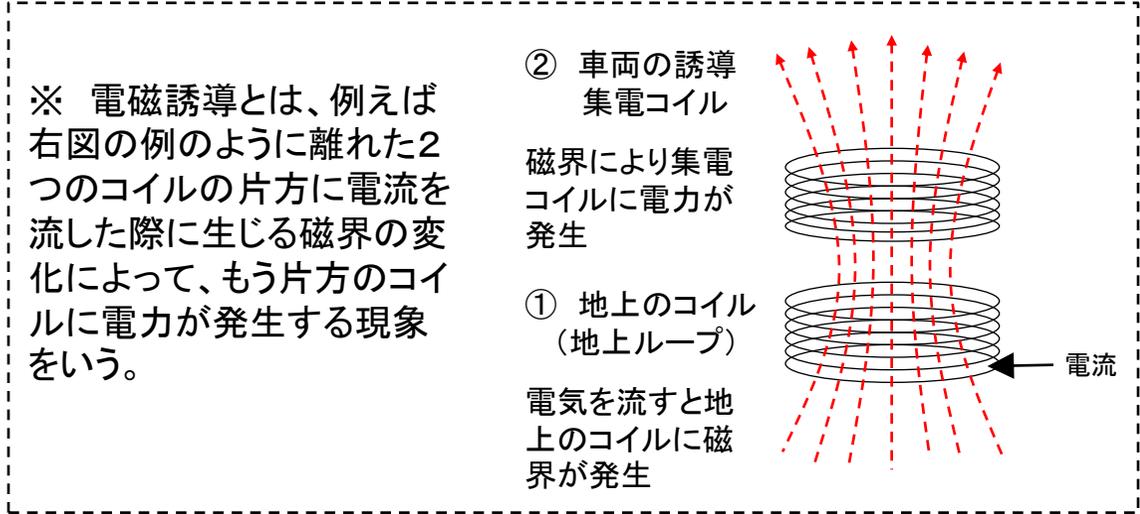


車上電源

超電導磁石の冷却、車内の空調、照明等を稼働するため、車両に搭載する電源装置のこと。

これまでの車上電源装置としては、灯油を使用するガスタービン発電装置を搭載していた。

今回の誘導集電方式は、地上に設置されたコイル(地上ループ)と車両に設置された集電コイルとの電磁誘導作用を利用して、車両機器へ電力を供給するものであり、燃料を使用せず車両から排気ガスを出さない環境面で優れた電源装置である。



リニア車両が500km/hで走行中も非接触で集電が可能